

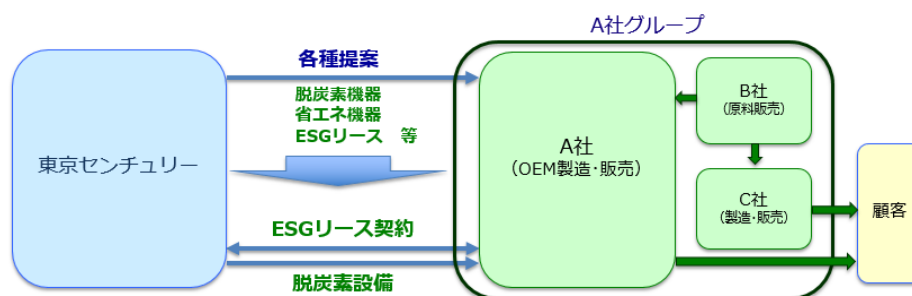
ESG リース活用による脱炭素機器導入に貢献

【申請No.3】

東京センチュリー株式会社

1. 取組の概要

弊社が全社を挙げて取り組んだ省エネ効果の高い脱炭素機器等導入促進提案活動の結果、A社が「ESG リース」を評価し採用に至った事例。A社は当該「ESG リース」利用による省エネ効果の高い脱炭素機器導入がきっかけとなり、他の補助金活用も検討する等、A社グループ全体での脱炭素機器導入による波及効果も期待出来る事例となった。



2. 取組の目的

弊社は、環境問題への取組みが重要な経営課題の一つであると認識し、国連の持続可能な開発目標 (SDGs) を踏まえて、事業活動のあらゆる分野において、環境汚染の予防、温室効果ガスの排出削減、気候変動の緩和・適応、生物多様性及び生態系の保全など環境問題に配慮し行動することで、持続可能な循環型経済社会および脱炭素社会の実現に貢献することを環境基本方針として掲げており、本事例は当社方針に合致する活動として取り組んだもの。

3. 取組のポイント

「脱炭素社会への貢献」を標榜する弊社が、「ESG リース」も含めた脱炭素化設備導入を提案、導入意義等を丁寧に説明した結果、最終的には「ESG リース」を利用することにより A 社が脱炭素社会の実現に貢献することが出来ること。

4. 今後の展望

A社は当該「ESG リース」利用による省エネ効果の高い脱炭素機器導入がきっかけとなり、新たな脱炭素機器の導入も検討しており、A社内での波及効果を生んだものと思料。今後 A 社グループ全体への脱炭素機器導入による波及効果及び行動変容も期待出来る事例となった。

引き続き環境問題への取組みを強化し、持続可能な循環型経済社会及び脱炭素社会の実現に貢献したい。